

吉川忠寛 主な活動及び業績

主な業績

(1) 著書

種別 題目 発行又は発表年月 発行又は発表機関 掲載誌名、ページ等

著書(単著)、阪神・淡路大震災の被害概要と都市環境の復旧・復興状況 - 社会・経済基盤 - 、1996 年 6 月、法律文化社、仲上健一・吉越昭久・小幡範雄編『新防災都市と環境創造』、58-70 ページ。

著書(単著)、密集市街地整備と「主体的共同化」の条件、1998 年 3 月、有斐閣、立命館大学震災プロジェクト編『震災復興の政策科学』、171-184 ページ。

著書(単著)、共同再建事業における合意と葛藤、1999 年 2 月、昭和堂、日本社会学会編『阪神大震災の社会学 第 3 巻 復興・防災まちづくりの社会学』、247-262 ページ。

著書(単著)、「被災密集市街地の生活環境改善と都市的共同性構築の可能性と条件に関する研究 - 阪神・淡路大震災「復興まちづくり」の実証的研究 - 」(立命館大学大学院社会学研究科、1999 年 3 月)【博士論文】

著書(単著)、避難生活、2007 年 12 月、弘文堂、大矢根淳・浦野正樹・田中淳・吉井博明編『災害社会学入門』。

著書(単著)、復興都市計画事業、2007 年 12 月、弘文堂、大矢根淳・浦野正樹・田中淳・吉井博明編『災害社会学入門』。

著書(単著)、復旧・復興の諸類型、2007 年 12 月、弘文堂、浦野正樹・大矢根淳・吉川忠寛編『復興コミュニティ論入門』。

著書(単著)、生活再建支援をめぐる現代史的展開と課題、2007 年 12 月、弘文堂、浦野正樹・大矢根淳・吉川忠寛編『復興コミュニティ論入門』。

著書(単著)、「事前復興」の到達点と災害教訓から見た課題、2007 年 12 月、弘

文堂、浦野正樹・大矢根淳・吉川忠寛編『復興コミュニティ論入門』。

著書(単著)、トルコ・マルマラ地震(1999)、2007年12月、弘文堂、浦野正樹・大矢根淳・吉川忠寛編『復興コミュニティ論入門』。

(2) 学術論文

論文(単著)、密集市街地再生のための社会的支援体制、1997年10月、社会・経済システム学会、『社会・経済システム』第16号、51-57ページ。

論文(単著)、被災密集市街地の『空洞化』と被災者の住宅再建行動に関する一考察 - 住宅再建条件の分析を通して - 、1998年3月、立命館大学産業社会学会、『立命館産業社会論集』第33巻第4号、157-174ページ。

論文(単著)、被災者の住宅再建行動と密集市街地の復興問題、1998年12月、都市住宅学会『都市住宅学』24号(2000年度学会賞論文賞受賞)、91-102ページ。

論文(共著)、被災家族の住宅再建行動に関する要因関連構造の質的分析 - トルコ・マルマラ地震後のデルメンドレ市における事例研究 - 、2006年10月、都市住宅学会『都市住宅学』55号、40-45ページ。

(3) その他論文

論文(単著)、「インドの総合農村開発計画(I R D P)と農村の社会経済構造 - ウッタル・プラデッシュ州東部地域での現地調査から - 」(立命館大学大学院国際関係研究科、1995年3月)【修士論文】

論文(単著)、住宅再建弱者の実態と課題、1996年4月、立命館大学、立命館大学震災プロジェクト社会システム部会編『阪神・淡路大震災・被災から再生へ - A街区と住民の記録 - 』、182-208ページ。

論文(単著)、阪神・淡路大震災の概況と復旧現況、1996年5月、日本計画行政学会、日本計画行政学会関西支部・新防災都市計画小委員会編『「新防災都市計画研究小委員会」論文集(その2)』、155-172ページ。

論文(単著)、密集市街地の復興とコミュニティ、1998 年 6 月、日本計画行政学会、日本計画行政学会関西支部・新防災都市計画小委員会編『「新防災都市計画小委員会」論文集(その3)』、155-172 ページ。

論文(単著)、震災と住宅再建 - 密集市街地の住宅再建 - 、2000 年 3 月、立命館大学、立命館大学災害社会学会研究会『被災と再生の社会学 - 阪神・淡路大震災、人・家族・街区 - 』、213-226 ページ。

論文(単著)、震災と区画整理 - 行政と住民の葛藤 - 、2000 年 3 月、立命館大学、立命館大学災害社会学会研究会『被災と再生の社会学 - 阪神・淡路大震災、人・家族・街区 - 』、227-249 ページ。

論文(共著)、住宅再建と都市復興問題、2001 年 9 月、日本建築学会、日本建築学会・土木学会・地盤工学会編『1999 年トルココジャエリ地震災害調査報告』、337-345 ページ。

論文(共著)、Housing and Urban Reconstruction, Sep. 2001, Architectural Institute of Japan, Architectural Institute of Japan, Japan Society of Civil Engineers, The Japanese Geotechnical Society, Report on the Damage Investigation of the 1999 Kocaeli Earthquake in Turkey.

論文(共著)、被災家族の住宅再建行動に関する要因関連構造の分析、2004 年 5 月、文部科学省科学研究費基盤調査(A-1)報告書『地震災害からの復旧・復興過程に関する日本・トルコ・台湾の国際比較研究』、61-70 ページ。

論文(単著)、トルコにおける仮設住宅の環境改善、2005 年 1 月、日本建築学会編「震災サバイバル&リカバリー・ブック」、44-47 ページ。

論文(単著)、災害経験を災害準備に生かすということ、2005 年 10 月、イカロス出版「Jレスキュー」、58-66 ページ。

論文(単著)、被災者の生活再建問題と地域での復興準備、2006 年 9 月、建築資料研究社「造景双書復興まちづくりの時代」、120-125 ページ。

(4) 学会発表等

学会発表、震災復興まちづくりと住民参加、1996 年 10 月、社会・経済システム学会大会。

学会発表、阪神・淡路大震災復興過程における住宅共同化のための社会的条件について、1997 年 5 月、関西社会学会大会。

学会発表、被災密集市街地の『空洞化』と被災者の住宅再建行動、1998 年 5 月、関西社会学会大会、重点部会。

学会発表、トルコ・コジャエリ地震の被害原因と集合住宅復興の可能性、2000 年 1 月、日本建築学会、トルコ・コジャエリ地震速報会。

学会発表、集合住宅の被災原因と復興への課題、2000 年 9 月、日本建築学会大会、特別報告会。

学会パネルディスカッション、地域防災リスクコミュニケーション、2005 年 6 月、政策情報学会学術研究発表会。

国際シンポジウム、学生ボランティア活動と学校再建支援活動、2005 年 9 月、立命館大学インド洋大津波国際シンポジウム。

（５）教育実績

報告書、被災者の生活再建と区画整理 ～阪神・淡路大震災 11 年後の旧北淡町での現地調査より、2006 年 3 月、専修大学文学部人文学科社会学専攻。

（６）作品その他

作品その他、Y 市 K 町中央地区市街地総合再生基本計画、2000 年 3 月、Y 市、受託者：(株)ティンガルタツ。

作品その他、Y 市 Y 地区市街地総合再生基本計画、2000 年 3 月、Y 市、受託者：(株)ティンガルタツ。

作品その他、Y 市 H 地区市街地整備構想、2000 年 3 月、M 社、受託者：(株)ティ
ンサルタツ。

作品その他、Y 市 H 地区市街地再開発等調査（A 調査）報告書、2001 年 3 月、
Y 市、受託者：(株)ティンサルタツ。

作品その他、B 通り周辺地区都市拠点整備総合計画報告書、2001 年 3 月、U 市、
受託者：N 社、協力者：(株)ティンサルタツ。

作品その他、Y 市本町西門前地区市街地再開発等調査（B 調査）報告書、2002
年 3 月、Y 市、受託者：(株)ティンサルタツ。

作品その他、平成 13 年度 商業タウン・マネジメント計画策定事業報告書、
2002 年 3 月、M 社、受託者：(株)ティンサルタツ。

作品その他、B 通り周辺地区都市拠点形成特定事業調査報告書、2002 年 3 月、
U 市、受託者：N 社、協力者：(株)ティンサルタツ。

作品その他、居住環境総合整備事業(K 地区)コンサルタント業務報告書、2002
年 4 月、～現在、T 区、受託者：(株)防災都市計画研究所。

作品その他、講演「阪神・淡路大震災の教訓と防災拠点運営委員会の役割」、2002
年 9 月、C 区。

作品その他、地方公共団体の災害復旧・復興対策の現状に関する全国調査報告
書、2003 年 3 月、N 府、受託者：(株)防災都市計画研究所。

作品その他、K 地区住民意識調査及び道路拡幅計画予備調査報告書、2003 年 3
月、T 区、受託者：(株)防災都市計画研究所。

作品その他、S 地区防災生活圏促進事業まちづくり活動技術支援委託、2003 年
3 月、K 区、受託者：(株)防災都市計画研究所。

作品その他、まちの防災チェック委託、2003 年 3 月、S 区、受託者：(株)防災都
市計画研究所。

作品その他、社会の変化に伴う防災・安全上の諸課題に関する調査及び研究、2003 年 3 月、T 社、受託者：(株)防災都市計画研究所。

作品その他、上池袋第 4 地区「防災まちづくりルール」素案の策定支援業務報告書、2003 年 4 月～現在、T 区、受託者：(株)防災都市計画研究所。

作品その他、デジタル地理情報の利活用の現状と共有化への取り組みに関する調査、2004 年 3 月、T 社、受託者：(株)防災都市計画研究所。

作品その他、復興模擬訓練、2004 年度、K 区・首都大学東京等（T 社）。

作品その他、震災復興マニュアル、2005 年 3 月、B 区（T 社）。

作品その他、上池袋地区住宅市街地総合整備事業費用対効果分析業務調査報告書、2005 年 3 月、T 区。

作品その他、日本社会におけるインフラ施設等の維持管理の基本問題と危機管理に関する研究調査、2005 年 3 月、T 社、受託者：(株)防災都市計画研究所。

作品その他、大規模災害時緊急対応マニュアル、2005 年 10 月、M 組合（N 社）
受託者：(株)防災都市計画研究所。

作品その他、講演「災害時要援護者支援の課題と対策」、2006 年 2 月、S 区。

作品その他、講演「地域主体の防災まちづくり」、2006 年 2 月、M 小学校地域
防災拠点。

作品その他、職員防災行動マニュアル、2006 年 3 月、B 区（T 社）。

作品その他、S 公園改修工事基本計画案作成委託業務報告書、2006 年 3 月、T 区、受託者：(株)防災都市計画研究所。

作品その他、災害弱者あんしんネットワーク事業に係る支援業務委託報告書、2006 年 3 月、S 区、受託者：(株)防災都市計画研究所。

作品その他、精神的存在としての人間と、組織としての企業危機管理の課題に関する調査、2006 年 3 月、T 社、受託者：(株)防災都市計画研究所。

作品その他、地域防災活動支援事業委託、2007 年 3 月、S 区、受託者：(株)防災都市計画研究所。

作品その他、地域防災リーダー育成事業委託、2007 年 3 月、S 区、受託者：(株)防災都市計画研究所。

作品その他、防災拠点運営委員会活動マニュアル等作成委託、2007 年 3 月、T 区、受託者：(株)防災都市計画研究所。

作品その他、地域防災行動ビデオ制作業務委託、2007 年 3 月、I 区、受託者：(株)防災都市計画研究所。

作品その他、都職員・一般市民向け防災講座、2007 年度、首都大学東京。

作品その他、復興準備計画策定の推進に関する調査、2007 年 3 月、N 府、受託者：(株)防災都市計画研究所。

作品その他、4 県自主防災組織交流大会におけるファシリテーター業務、2007 年度、W 県、受託者：(株)防災都市計画研究所。

作品その他、防災サポーター研修、2007 年 3 月、S 区、受託者：(株)防災都市計画研究所。

以上